

平成29年(1月～12月)火災概要

志太消防本部 予防課

火災概要

平成29年(1月～12月)の火災発生件数は、63件で前年と比べ6件増加しました。

火災種別をみると、建物火災が28件、枯草などのその他の火災が28件、車両火災が6件、船舶火災が1件となっています。建物火災の内訳は、住宅・共同住宅が17件、工場・作業所が8件、事務所・店舗が3件となります。

火災による死者は8人で、前年に比べて6人増加し、負傷者は6人で前年に比べ6人減少しました。

出火原因は、放火と放火の疑いによる火災が16件で、全火災の25.4%を占め、次いでたばこによる出火が8件、たき火6件、電気機器、配線器具の各4件の順でした。

火災はちょっとした不注意により発生します。

「火の用心 ことばを形に 習慣に！」常に火災予防に心がけるようお願いします。

火災の状況

区分	単位	平成29年	平成28年	増減
出火件数	件	63	57	6
建物火災		28	40	△12
林野火災		0	2	△2
車両火災		6	3	3
船舶火災		1	0	1
その他の火災		28	12	16
焼損棟数	棟	45	43	2
全焼		14	8	6
半焼		2	1	1
部分焼		13	17	△4
ぼや		16	17	△1
建物焼損面積	m ²	1,680	1,326	354
死者	人	8	2	6
負傷者	人	6	12	△6
り災世帯数	世帯	21	27	△6
全損		7	4	3
半損		1	1	-
小損		13	22	△9
り災人員	人	66	65	1
損害額	千円	49,556	121,347	△71,791
建物火災		47,708	119,798	△72,090
車両火災		968	319	649
船舶火災		727	0	727
その他の火災		153	1,230	△1,077

△は減少

原因別出火件数

区分	平成29年	平成28年	増減
計	63	57	6
たばこ	8	3	5
こんろ	2	3	△1
かまど	1	0	1
炉	0	1	△1
焼却炉	0	2	△2
ストーブ	2	3	△1
煙突・煙道	1	0	1
電機機器	4	1	3
電気装置	1	2	△1
電灯・電話等の配線	2	1	1
内燃機関	2	1	1
配線器具	4	5	△1
火あそび	1	1	-
たき火	6	0	6
溶接機・切断機	3	3	-
灯火	1	0	1
衝突の火花	1	1	-
取灰	1	1	-
放火	13	6	7
放火の疑い	3	4	△1
その他	6	9	△3
不明・調査中	1	10	△9

△は減少